

東伏見駅周辺のまちづくりに 関するパネル展を開催します

—道路と鉄道の連続立体交差事業を見据えたまちづくりの検討—

『東伏見駅周辺地区まちづくり構想』(案)を取りまとめました

西東京市では、東伏見駅周辺地区のまちづくりについて、地域の皆様から委員を募った「東伏見駅周辺まちづくり懇談会」で意見交換をしながら、「東伏見駅周辺地区まちづくり構想(案)」を取りまとめました。

このたび、まちづくり構想(案)の内容について、パネル展を開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

開催期間

12/17 (日) 13時～17時

19 (火) 16時～19時

20 (水) 12時～15時

22 (金) 16時～19時

パネル展会場案内図



会場

東伏見ふれあいプラザ

(西東京市富士町四丁目 33 番 15 号飯田ビル 1 階)

※西武新宿線東伏見駅北口より、徒歩 3 分

※車でのご来場はご遠慮ください

※事前の予約は不要です



パネル展とは？

説明パネルの展示を行いますので、開催時間内は自由にご覧ください。会場内には担当者がおりますので、対話形式での説明や、ご意見を伺うこともできます。各回とも、展示内容は同様のものになりますので、ご都合のよい日時にご来場ください。

パネル展の内容

パネル展では以下の内容がご覧いただけます。

①東伏見駅周辺地区まちづくり構想について

まちづくり構想とは、現在、東京都が検討を行っている連続立体交差事業の実施を見据え、踏切が除却された後のまちづくりの方向性を示すものです。

「東伏見駅周辺まちづくり懇談会」において、東伏見駅周辺の課題の整理や今後のまちづくりの将来像について「東伏見駅周辺地区まちづくり構想（案）」を取りまとめましたので、その内容を展示します。



②東伏見駅周辺まちづくり懇談会の検討状況

地域の皆様から委員を募り、「東伏見駅周辺まちづくり懇談会」を平成 29 年 3 月に立ち上げました。

平成 29 年 12 月までに、7 回の懇談会や既に連続立体交差事業が完了した石神井公園駅周辺の見学会を行い、「地域資源を活かしたにぎわいと交流がうまれる 安全・安心・快適なまち」にしていくための検討を進めており、その様子も展示します。



③連続立体交差事業について

一般的な連続立体交差事業の流れについて展示します。

【お問い合わせ先】



西東京市

都市整備部 都市計画課 都市計画担当

〒202-8555 西東京市中町一丁目 5 番 1 号 保谷庁舎 5 階

電話：042-438-4050 ファクス：042-438-2022

Eメール：toshikei@city.nishitokyo.lg.jp

(右の QR コードを読み取りください)

